

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成17年10月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は減少
- ・ 常用労働者数はほぼ同じ

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で254,539円、前年同月比2.6%の増となった。(規模30人以上では287,946円、1.2%増)

(1) 所定内給与

全規模	236,808円、	2.8%増
規模30人以上	263,638円、	1.1%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	252,161円、	2.4%増
規模30人以上	284,709円、	1.0%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
金融・保険業 11.0%増、運輸業 8.0%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
建設業 6.9%減、飲食店、宿泊業 3.8%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	2,378円	27.0%増
規模30人以上	3,237円	12.4%増

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	3.5%増
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で151.3時間、前年同月比1.2%の増となった。(規模30人以上では154.3時間、0.2%増)

(1) 所定内労働時間

全規模	142.1時間、	1.7%増
規模30人以上	143.4時間、	0.6%増

(2) 所定外労働時間

全規模	9.2時間、	4.1%減
規模30人以上	10.9時間、	5.2%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
金融・保険業 8.8時間、29.4%増
飲食店、宿泊業 5.1時間、15.9%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
建設業 8.0時間 40.7%減
教育、学習支援業 5.6時間 27.3%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,577,276人、前年同月比0.1%の減となった。

そのうち、パートタイム労働者は418,206人で、26.5%(男性労働者のうち13.0%、女性労働者のうち43.0%)を占めており、この比率は前年同月から0.6ポイント増加した。

・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	71.1%
卸売・小売業	40.9%
複合サービス事業	30.8%

* 注意 ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。